

大阪府済生会千里病院倫理委員会(本審査)議事概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>令和 5 年 9 月 25 日 (月) 災害管理棟 2 階 災害対策室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>廣岡副院長、増田副委員長、福崎副院長、澤野千里救命救急センター長、斉藤看護部長、田中事務部長、北浦委員(法律学の専門家)、花房泌尿器科部長(オブザーバー)</p>
<p>議題及び審議 結果を含む 主な議論の概要</p>	<p><b>【議事内容】</b></p> <p>○事前審議結果報告・臨床研究申請 本審査での審議案件なし。</p> <p>○看護部倫理委員会検討内容 情報共有。</p> <p>○高難度新規医療技術導入申請書 「手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入に伴う新規治療 泌尿器科 今津 哲夫」 「手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入に伴う新規治療 泌尿器科 花房 隆範」 「手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入に伴う新規治療 泌尿器科 山中 庸平」 ⇒承認（賛成7/7名）。</p> <p>○適応外使用申請書 「特発性腎出血に対する過酸化水素水腎盂内注入療法 泌尿器科 花房 隆範」 ⇒承認（賛成7/7名）。</p> <p>○倫理的課題に関する相談・質問票 「終末期状態ではない患者に関して家族が気管切開等を含む処置を望んでいない場合の医療側の対応に関して 千里救命救急センター 澤野 宏隆」 ⇒再発予防策として、以下を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気管切開は、救急医療の一環としてICすること</li> <li>・ICに同意されない事例は、必ずカンファレンスに挙げるルールとすること</li> <li>・終末期かどうかの判断や、治療縮小の判断は、多職種チームで行うこと</li> <li>・終末期、延命治療、DNARに関する研修会等を開催すること</li> </ul>